

ORIC NEWS

翔飛

ひ
し
よ
う

入居企業紹介 株式会社ウィルウェーブ

社名の 由来

岡山という地方の都市にある小さな会社が行なっていく事業が
あたかも静かな水面に石を投じた際に広がる波紋のように
影響ある企業として成長していきたいという思いを込めて名付けています。

【会社概要】

＜社名＞株式会社ウィルウェーブ

＜創業＞2002 年 1 月 1 日

＜設立＞2010 年 8 月 20 日

＜事業内容＞

- ・ 業務システム受託開発・運用保守
- ・ IT インフラ構築
- ・ WEB ホスティング
- ・ スマートデバイス向けアプリ開発・運用保守

— 本号の主な内容 及び ORIC 連絡先 —

入居企業紹介 (株式会社ウィルウェーブ)
(水なし洗車予約アプリ 紹介)

飛翔発行元：岡山リサーチパークインキュベーションセンター
〒701-1221 岡山県岡山市北区芳賀 5303
TEL：086-286-9116 E-mail：info@oric.ne.jp

No.77 (2022.7)



OKAYAMA
RESEARCHPARK
INCUBATION
CENTER



ORIC HP

入居企業紹介 株式会社ウィルウェーブ

【設立経緯】

当社は2002年1月より代表の雅意が個人事業として創立し、2010年8月に法人成りし設立しました。システム開発という分野において、利用者が想定されていない机上の開発が現在でも広く目につきます。要件定義には顧客も参加しますが、一般的な中小零細の顧客企業にとって、基本仕様書・詳細設計書といった紙の資料ばかりを見せられて運用のイメージって湧くものでしょうか？大企業などのように社内にもITを運用するための部署があり、資料から運用を読み解ける大企業は日本国内で0.3%しかありません。残り99.7%の中小零細企業にとってIT導入運用は死活問題にもなり得ます。「導入に失敗したらやり直せばいいや」では済まないのです。こういった本来あるべきシステム開発手法が大企業向けに寄り添った形で中小零細企業に押し付けられている現状を手の届く範囲でも変えたく思い、この事業を始めました。何度も繰り返しになりますが、そもそもシステム開発とは誰のために行っているのか？このことを意識していないシステム開発は大体において破綻し、利用者にとって使いにくく大して効率が良くなりません、これまでの業務を単純にITに置き換えただけのシステムが出来上がってしまいます。いわゆる旧来のシステム然とした古いユーザーインターフェースを備えたものになります。

システム開発とは開発者がコンピューターに向かって行なうと思われがちですが、我々はそうは思いません。全ての開発者が顧客、それも利用者に向き合ってこそ、業務効率が良く、使いやすいシステムが生まれます。このことをより良く実践できる企業を目指しています。

【業務システム開発】

オンプレミスやクラウドなど運用環境を問わず、業務系システムの開発を中心に行なっています。使用する開発言語はC#、VB.net、Java、PHP(Laravelなど)、JavaScript(React、NodeJSなど)が中心となっています。また、実行環境についてもWindows、Linuxなど環境を問わず開発を実施しています。

主な業務としては近年では廃棄物処理関連の業務システムを多く受託しています。その他には中小企業の基幹システムも要件定義・基本設計・開発から運用保守まで一貫して行なっています。他には他社様が作成されたシステムを引き継いで保守を行ったり、他社様の基幹システムにない機能をサブシステム化するなど多岐に渡って開発を行なっています。

また、開発手法として従来のウォーターフォール型（全機能の要件定義を行い、全機能の開発を終えて納品する方式）、アジャイル型（雪だるまを転がして大きくしていくように、必要な機能から開発を行い、小出しに納品する方式）があります。どちらも一長一短あります。基本的には他方のメリットが他方のデメリットになります。予算面ではウォーターフォール型では最初に納品までの見積を行うため、見通しやすく、アジャイル型では直近行う開発分の見積となるため完了まで見通しがわかりにくい。運用面ではウォーターフォール型は全部が完成するまで納品されないの、納品後に致命的な運用考慮漏れがあると更に改修（追加予算）が必要になり、アジャイル型では順次納品されていくので操作感を掴みやすく、致命的な考慮漏れも軌道修正しやすい。など、となります。そして多くの開発ケースでこのどちらかに固執していることが多く目につきます。当社では当社が一次受託をする場合には基本的にウォーターフォール型とアジャイル型のハイブリッド型で実施しています。ウォーターフォール型での予算見通し、アジャイル型では利用者の操作習熟を早め、問題の軌道修正しやすさ。こういった両方のいいところ取りをした開発手法を行い、常に顧客企業にとってメリットは何か？を模索し続けています。

＜当社の主な受託内容＞

- ・産業廃棄物向け管理システム
- ・産業廃棄物マニフェスト管理システム
- ※上記2つパッケージは当社パートナーのもの
- ・製薬会社向け管理システム
- ・顧客管理システム
- ・防災設備点検事業者向け基幹システム
- ・財務・会計サブシステム

入居企業紹介 株式会社ウィルウェーブ

【スマートデバイスアプリ開発】

業務システム以外にもスマートデバイス向けのアプリ開発なども行なっています。JavaScript フレームワークである React Native (Expo) を使用したワンコードでの開発を実施しています。後のページでご紹介する「水なし洗車予約アプリ」もこのフレームワークを使用して開発しました。iOS、Android などの OS に依存しない共通の開発を行うことで開発工数の削減を実施し、アプリ改修においても効率化を実施しています。また、iOS の App Store、Android の Play Store への登録・公開の代行も実施しています。

【インフラ構築】

社内ネットワークや社内サーバー、インターネットサーバーの構築も行なっています。オンプレミスで社内への導入。AWS パートナーとして、AWS 環境へ既存環境の移行や新規環境構築なども実施しています。また構築だけではなく、インフラ運用の支援やサーバー、システムの運用監視なども行なっています。更に BCP を含めた回線冗長化やサーバー冗長化、クラウドストレージと NAS 連携など、環境構築の提案、実施など顧客の予算・規模などに応じた対応も行なっています。AWS での運用はコストが増加するように思われるかもしれませんが、長期的視点（サーバーなどの耐用年数 5 年）で比較をすると必ずしもコスト増になるとは限りません。そういった長期的なコスト試算も含めてオンプレミスがいいのかクラウドがいいのかの提案もしています。

【IT 環境コンサルティング】

近年の各種 IT 化により、中小零細企業においても IT 機器の管理者といった人員が必要不可欠になってきています。しかし、本業ではない分野で採用・教育をできる企業はなかなかありません。そこで当社が顧客企業の IT 担当者となり、IT 機器の運用管理、社内のレガシー業務の IT 移行を含めた効率化、その後の業務変革やビジネス変革（DX）を見据えた提案などを実施させていただいています。デジタル化・IT 化と DX を混同して勘違いをされている企業

や製品が多くありますが、その違いを踏まえた上で顧客企業にとっての DX を見据えたコンサルティングを行なっています。

【情報セキュリティコンサルティング】

IT 機器が業務上必要不可欠になっており、インターネットも不可分な環境であるにも関わらず、利用者の情報セキュリティに対するリテラシーは追いついてきていません。それほど IT 化や情報のデータ化が進む速度とそれを使う利用者の情報セキュリティに対する理解速度に大きな乖離があるのが現状です。情報セキュリティを考慮していないということは大切な財産・資産が保管してある自宅・車などに鍵をかけず放置していることと同じであるということです。こういった認識にも欠けているのが実情です。何故なら、地方であればあるほどそういった物理的なセキュリティ意識が希薄になりがちであり、目に見えない情報に対するセキュリティだけどうして向上するのでしょうか。にもかかわらず情報流出（盗まれたり）してしまった時の被害額は平均で軽く億を超えてしまう。事業とは最初と最後は必ず人が行ないます。プログラムされた機械が最初（営業）から最後（納品）まで行うことはないので。人は必ずミスを行います。なので、ミスを犯さない、ミスしやすい状況はどういったものかの教育も必要です。しかし教育だけを行なって、ミスが起きないことを前提とした情報セキュリティはセキュリティではないと思います。教育を行った上で、更にミスが発生しても大丈夫なインフラづくり。そういった情報に対するセキュリティの必要性、扱いについても当社ではコンサルティングさせていただいています。

WillWave

株式会社ウィルウェーブ

株式会社ウィルウェーブ

設立：2010 年 8 月 代表者：雅意 真睦 資本金：300 万円

事業内容：業務システムの受託開発、インフラ構築運用保守

IT コンサルタント、情報セキュリティコンサルタント

パートナー：AWS、ESET、Fortinet



partner
network



FORTINET

「水なし洗車予約アプリ」紹介

【水なし洗車予約アプリ】



株式会社K C Bプランニング様が業務を行なっている「水なし洗車サービス」。このサービスをより簡単に受けることができるようにしたアプリを当社代表の雅意が設立している別会社、雅通商株式会社にて開発・運用・保守を行なっています。

このアプリによってとっても簡単に注文することができます。まずは、洗車を行なってほしい場所をアプリ上の地図で指定し、洗車したい日時と洗車メニューを選ぶだけ。決済もアプリ上で簡単にできるので支払のために対面する必要もありません。また水を使わない洗車という特性上、ある程度場所を選ばず洗車できます。このため鍵の受け渡しをする必要もありません。アプリで注文して、注文した日時と場所に車を駐車しておくだけで綺麗になっている。そんな体験を提供しています。

そして、商業施設や空港、ゴルフ場などの広い駐車場の中で停めた場所を知らせておく場合もアプリからチャットでメッセージを送信したり、写真を送るだけの簡単操作。電話連絡をする必要もありません。もちろん、予約した日に雨が降ってしまいそうだから予約の変更をしたい場合もアプリからチャットで依頼するだけの簡単操作。



メインの洗車メニュー以外にも、ガラスの撥水コートやホイールコートなど、オプションメニューも豊富で、車をより一層綺麗にできます。
※一部鍵をお預かり、もしくは鍵を開けていただく必要のあるサービスもあります。

洗車が始まった時と、洗車が終わった時にアプリに通知が届きます。また、洗車前後の写真もアプリで確認できるようになっています。

【水なし洗車とは】



特殊な洗車液剤を使用して汚れを浮かび上げらせ、拭き取ることで洗車を行いますが、キズが入る心配はありません。

◇ スタンダード洗車 ◇

水を少量使用し、摩擦低減と洗車スピードを重視した基本的な洗車方法です。

◇ プレミアム洗車 ◇

水を一切使用しない、完全な水なし洗車方法です。WAX 成分も配合されているので、ツヤと輝きがでます。

どちらの洗車方法も、場所や水道の有無電源の確保など必要がなく作業が可能です。

アプリはこちら↓からインストールしてください。



【今後について】

現在は実証実験中ですが、日本全国へ展開予定です。また、国内での稼働後は海外への展開も予定しています。